

2023年11月6日

株式会社京葉銀行



### 第6回「CHIBA SDGs Parklet Project」を開催しました！

～イベント開催を通じた地域課題解決への取り組み～

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）は、一般社団法人野菜がつくる未来のカタチ（代表理事 鳥海 孝範）、株式会社レプコ（代表取締役社長 野本 茂雄）、塚本総業株式会社千葉支社（千葉支社長 平野 裕一）、株式会社みなも（代表取締役 岩崎 肇）とともに食品ロスをはじめとした地域課題解決や、千葉駅前大通りの賑わいを取り戻すことを目指す、「CHIBA SDGs Parklet Project」に取り組んでいます。

今回、第6回目となる「CHIBA SDGs Parklet Project」を10月27日（金）に開催しましたのでお知らせいたします。

また、イベント会場にて寄せられた食品類を、10月31日（火）、社会福祉法人初穂会 稲毛こひつじ園（理事長 林 隆春）が中心となって取り組んでいる「こひつじフードバンク」へ寄贈しました。

#### 【「CHIBA SDGs Parklet Project」概要】

開催日時	2023年10月27日（金） 11:30～20:00
会場	京葉銀行本店営業部前 （千葉市中央区富士見1-11-11）
主催	CHIBA SDGs Parklet Project 実行委員会 株式会社京葉銀行、一般社団法人野菜がつくる未来のカタチ、株式会社レプコ、塚本総業株式会社千葉支社、株式会社みなも
後援	千葉市、株式会社バイエフエム
協力	NTT 東日本千葉事業部、パラソルギャラリー実行委員会
来場者数	1,051人（申告ベースレジ通過人数）
食品ロス削減量	約189kg（申告ベース出店者合計）
フードドライブ	約20kg（寄付された総量）

#### 【「CHIBA SDGs Parklet Project」当日の様子】

当日はキッチンカー販売や飲食スペースの設置のほか、家庭やオフィスから食品を募り寄付する「フードドライブ」の設置など、幅広く地域の課題解決を図る取り組みも継続して行いました。また、当行創立80周年記念事業の一環で設置された憩いのスペース「パレットテラス」でも多くの人々がくつろぐ様子が見られ、千葉駅前大通りの賑わいづくりを後押ししました。

<会場の様子>



<憩いのスペース「パレットテラス」にて>



<当日寄付される食品を受け取る様子>



左より、NTT東日本千葉事業部  
総務部長 由利 賢太郎  
弊行法人営業部地域振興グループ  
バイスマネージャー 古屋 秀

<当日集まった食品類>



### 【フードバンクへの寄贈概要】

イベント来場者や本イベントにご協力いただいている NTT 東日本千葉事業部より寄せられた食品類約20kgを、10月31日（火）、「こひつじフードバンク（※）」に寄贈しました。

（※）「こひつじフードバンク」・・・地域住民や千葉県内外の多くの生産者と連携して食品などを幅広く引き受け、児童養護施設や自立支援施設など食品を必要としている施設や団体、生活に困窮する地域住民などに無償で配布する取り組みや、子ども食堂の支援などを行っています。

<フードバンクへの寄贈の様子>




左より、社会福祉法人初穂会 稲毛こひつじ園  
営業 那須 義和  
副施設長 吉田 浩之  
弊行法人営業部地域振興グループ  
地方創生担当リーダー 篠塚 武仁

次回開催は2024年3月1日（金）を予定しています。

当行は、今後も定期的に本プロジェクトを通じたさまざまなイベント等を開催することにより、地域の課題解決に継続して取り組んでまいります。

以上

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**



京葉銀行ではSDGsへの取り組みに関するニュースリリースに、「SDGs 17の目標アイコン」を標示しています。

【SDGs : Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)】  
2015年9月に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。17のゴール・169のターゲットから構成される。